

---

# あの時出会わなかったら・・・。

藤井魔子

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

あの時出会わなかったら・・・。

### 【Nコード】

N8087Y

### 【作者名】

藤井魔子

### 【あらすじ】

自殺しようとした美姫。

もう、夢や希望がない。

生きてる意味がない。

杏平、元気だね。

ありがとう。

## 目次

「なんであの時助けたの？」

「私はあの晩死のうと思った」

「あなたが助けなかったら今頃私は何してんだらう？」

主人公

川島美姫

櫻井杏平

・なんであの時助けたの？

「嫌！離して！私は死ぬの。生きてても意味がないの。」  
結局助けられた。

そう、私を助けてくれた人こそがこの櫻井杏平だ。

「死にたい…もういや…」

一回絶望仕掛けた私を救ってくれた。

「あはははは。」

私は今当たり前のように杏平と一緒にいる。

「ねえー、杏平？」

「ん？」

「なんであの時助けたの？」

「それは…」

「もういい。もういいよ！…」

「え？」

「私、死ぬから…」

「おい待てよ、美姫。」

「何？」

「わかったよ。話すよ。」

「ホント？」

「俺のおふくろと同じ死に方だったんだ。だから、せめてお前だけは助けたかった。」

私は、その言葉を聞いて安心した。

私と同じ死に方かあ。

その人、どんな気持ちで死んで行ったんだらう？

怖かったのかな？楽なのかなあ？

アノトキノワタシは何も知らない…。

・私はあの時死のうと思った。

人はいつか必ず仲間を裏切る。

だから、私は誰も信じなくなった。

なのに、杏平は仲間でもなく恋人でもないのに助けてくれた。

「杏平、私本当は前に妊娠してたの。でも、ある時私からすべての物が消えてリストカットしたの。そしたら、あの子まで消えてっちゃった。だから、私あの晩死のうと思った。」

私はすべてを話した。

夢も希望もなかった私に勇気をくれたのは杏平、ただ一人。

人生は自分通りにはうまくいってくれない。

「大丈夫。美姫には俺がいる。」

何でそんなに優しい言葉をかけてくれるの？

それじゃあ、私ますます死ねなくなっちゃうじゃない。  
うまく言えない。

自分の気持ちを上手く言えない。

「好きだよ。杏平。」

「あなたが助けなかった今頃私は何してんだらう？」

杏平にこの言葉が届く？

届きそうもない遠く離れた言葉が届く？

自分は気づいていないけれど、知らない間にお互い両思いになってるときが多い。

私は時々あの日の事を思い出さしこつ思ってしまう。

「杏平があの時助けてくれなかったら、今頃私は何をしてるんだろう？？」

って。

ホントに私は自分を愛せないだめだめなのかも知れない。

(やっぱり私死にます、ごめんなさい。)  
と書いたメッセージを杏平の机に置いた。

「さようなら、杏平。」

やっぱり、あの時杏平はスーパーマーケットで私を見かけて一目惚れして私をつけていたんだね。

でも、ごめんね。もう私はこの世から消えます。さようなら。

「杏平、元気にしてますか？」

やっぱり私の生きる意味は「杏平」しかなかった。

「杏平、ありがとう。私を見ていてくれてありがとう。」

— E N D —

(後書き)

こんにちわー！。

私がこの作品を作り出した理由は、実際私の親友が亡くなってしまったからです。

あの時、親友が言った言葉を恋愛小説にしてみました。

今度はこの作品よりも泣ける小説を書きますので応援をよろしくお願い致します。

では、次回をお楽しみにしてください。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8087y/>

---

あの時出会わなかったら・・・。

2011年11月23日23時56分発行